

令和5年第2回議会定例会における行政概要報告書  
(令和5年2月18日から令和5年5月19日まで)

1 移住・就業促進バスツアーについて

3月15日、16日の2日間、市外に住む若者向けに、UIJターンや地元企業への就業促進を目的としたバスツアーを開催し、県内外の大学生等11人が参加しました。市内企業を訪問し企業で働くかたとの座談会、那珂市地域おこし協力隊との交流会、「那珂市の魅力と移住について」をテーマとした地域課題解決型ワークショップを通して、那珂市の魅力をたくさん発見してくれました。

2 SOMP Oひまわり生命保険株式会社との包括連携協定の締結について

3月23日、那珂市の健康増進、地域振興等の幅広い課題に対処し活力ある地域社会を構築していくため、SOMP Oひまわり生命保険株式会社と包括連携協力に関する協定を締結しました。この連携協定の締結により、高齢者支援、予防重視の健康づくり、生涯学習の推進、産業・観光振興に関することなどについて連携して取り組んでいきます。

3 ふるさと納税ポータルサイトの増設について

納税額の一層の拡大に向けた取り組みとして、寄付者の利便性向上を図るため、既存の「ふるさとチョイス」、「楽天ふるさと納税」、「ふるなび」、「au PAYふるさと納税」、「ANAのふるさと納税」、「セゾンのふるさと納税」に加え、5月1日から「JRE MALLふるさと納税」を開設し、合計7つのポータルサイトにより寄付の受付を開始します。返礼品の充実を図る取り組みと合わせて、引き続き自主財源の確保及び市の魅力発信に努めてまいります。

4 情報化統括責任者補佐官（CIO補佐官）の配置について

フューチャー株式会社（東京都）と業務委託契約を締結し、令和5年4月から那珂市出身の小林啓男氏こばやしあきおにCIO補佐官の職務を担っていただくことになりました。

今後は、専門的な知見から助言をいただき、行政サービスのデジタル化、行政事務の効率化、地域社会のデジタル化など、本市のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進する取組を進めてまいります。

※情報化統括責任者（CIO）：副市長。那珂市の情報化を推進する体制の責任者。

※情報化統括責任者補佐官（CIO補佐官）：専門的な知見からCIOを補佐する。

5 まちづくり人材育成カリキュラムについて

2月12日、18日、3月12日の3日間、ふれあいセンターよしので「那珂市まちづくり人材育成カリキュラム」を開催しました。講師に株式会社ヤマオコーポレーション代表取締役の鬼澤慎人氏おにざわまさとをお招きし、「地域の未来を創るリーダーシップセミナー」と題してお話いただきました。参加者は、地域コミュニティを継続していくためには、地域での会話、対話により関係構築を図り、相互理解を深めることが大切であることなどを学びました。

## 6 令和5年度市民活動支援事業（市民提案事業）選考会（公開プレゼンテーション）について

令和5年度那珂市市民活動支援事業における市民提案事業については、継続1団体の申請があり、4月28日に団体が提案する事業の公開プレゼンテーションを行いました。那珂市協働のまちづくり推進委員会による審査の結果、団体の提案事業が採択されました。

## 7 那珂市うまいもん会議<sup>トレヅイ</sup>の設立について

3月14日、6次産業化や農商工連携により、消費者に支持される製品の開発を進め、那珂市産農産物の販路拡大を図ることを目的に「那珂市うまいもん会議<sup>トレヅイ</sup>」を設立しました。

当日は、農業者、農業団体、商工団体、飲食店、菓子製造業者、学識経験者などの構成員により、産品開発の進め方などの意見交換を実施しました。

## 8 人・農地プラン地域座談会の開催について

令和4年7月から令和5年1月にかけて、市内8地区で「地域の中心的な担い手への支援」について、農業委員、農地利用最適化委員、担い手農家、農業関係団体、地域の関係者等の参加によりワークショップによる座談会を開催しました。

また、3月17日には、農業委員、農地利用最適化委員、担い手農家を対象に、令和5年度から策定を開始する地域計画について、説明会と座談会を開催しました。

## 9 地域おこし協力隊委嘱状交付式について

4月3日、地域おこし協力隊に新たな隊員が加わり、委嘱状交付式を執り行いました。新隊員である<sup>まつだけんじ</sup>松田健志さんは、就農に向けた研修を受けながら自らの体験や那珂市の農畜産物をPRする活動を通して、那珂市への新規就農希望者を呼び込む活動を行ってまいります。

## 10 雪まつりの開催について

2月25日、26日の2日間、静峰ふるさと公園で、「雪まつり」を開催しました。友好都市である秋田県横手市から運搬した雪を使用し、かまくら職人による「かまくら」や「雪の広場」が設置され、約3,500人の家族連れなどで賑わいました。

また、横手市より、園内に木製ブロック塀「木兵衛」及び「杉皮防草マット」を設置いただきましたので、あわせて寄贈式を実施しました。

## 11 八重桜まつりの開催について

4月14日から27日までの14日間、静峰ふるさと公園で、「八重桜まつり」を開催しました。期間中は、夜桜ライトアップのほか、水上ステージでのイベントや、地域おこし協力隊主催による「三十六歌仙絵」の展示なども行われ、約24,000人のかたが来園しました。

## 12 下水道事業について

公共下水道事業については、令和4年度に工事が完了した額田東郷地区の14.1ha、後台地区の12.8ha、戸地区の19.6ha、菅谷地区0.2haの計46.7haについて、4月1日に供用開始しました。

## 13 浄化槽設置補助事業について

4月1日から、合併処理浄化槽への転換に伴う単独処理浄化槽撤去費補助の増額や、雨水抑制対策として、使用を廃止する合併処理浄化槽や単独処理浄化槽を雨水貯留槽等としての再利用を図るため、雨水貯留槽再利用事業を新設しました。

## 14 木崎浄水場更新工事について

平成27年度より進めてまいりました木崎浄水場更新（Ⅰ期）工事が令和5年3月末に完了しました。これに伴い4月1日から瓜連浄水場は廃止し、新木崎浄水場より給水を開始しました。引続き、Ⅱ期工事を計画的に進め、安全な水道水の安定供給に努めてまいります。

## 15 茨城ロボッツホームゲーム「那珂市の日」について

4月19日、マザータウン協定を締結している茨城ロボッツのホームゲームにあわせて、市のPRイベント「那珂市の日」がアダストリアみとアリーナで開催されました。会場では、市特産品が当たるクイズや、市のパンフレット等の配布など、来場者に市のPRを行いました。

## 16 那珂の端午の節句展について

4月22日から5月7日まで、歴史民俗資料館と曲がり屋で、季節展「那珂の端午の節句展」を開催しました。市民から寄贈された兜飾りや武者人形などのほか、那珂つるしびなの会とキルティー工房が制作したつるしかざりを展示しました。歴史民俗資料館、曲がり屋合わせて1,267人が来場しました。

## 17 第11回こども図書館まつりについて

4月29日、30日の2日間、市立図書館で、「こども図書館まつり」を開催しました。絵本作家の石崎なおこ先生、読み聞かせの会ファニーず、児童サービスボランティア、茨城女子短期大学の小松崎浩司准教授及び学生の協力のもと、ワークショップやおはなし会、演劇等を行いました。

## 18 消防業務について

3月1日から7日までの一週間、春の全国火災予防運動が実施されました。これにあわせ、瓜連地区・戸多地区・五台地区を対象に火災予防思想の普及を目的として、住宅用火災警報器の設置から10年以上経過した警報器の交換を推奨する啓発活動を実施しました。

4月27日、千葉県で第46回全国消防長会関東支部消防職員意見発表が開催され、

東消防署の<sup>しらせたくや</sup>白瀬拓也消防副士長が最優秀賞を受賞しました。5月31日、京都市で開催される第46回全国消防職員意見発表会に関東支部代表として出場します。

消防訓練指導については、事業所や学校等を対象として56回行い、3,654人が参加し、防火防災知識の習得と防火意識の向上を図りました。

また、応急手当普及のため救命講習会等を7回行い、99人が修了しました。

火災出場件数については5件、救急出場件数については590件となっています。

地域防災の要として消防団員の勧誘に努め、団員の安全確保や迅速な消防活動ができるよう新入団員等教養訓練を4月23日に実施し、消防力の強化を図りました。

令和5年5月29日

那珂市長 **先崎 光**